

府立成人病センター跡地等における
まちづくりに関するアンケート

報告書

大阪府住宅まちづくり部

都市空間創造室

【調査概要】

調査目的

- ・府立成人病センター跡地等（以下、「本地区」とする）におけるまちづくりの可能性と、必要な条件について広く意見を収集する。

調査機関及び方法

- ・平成27年8月28日（金）～平成27年9月25日（金）
- ・平成27年9月25日（金）回答期限

送付物：アンケート依頼文及び「府立成人病センター跡地等のまちづくり方針（概要版）」

回答方法：大阪府インターネット申込みシステムを利用

調査対象及び回答数

調査対象：71社

- ・大阪府に本社又は支社（支店）のあるゼネコン・コンサルタント・デベロッパー

回答：29社／71社（回答率40.8%）

【回答結果概要】

- (1)本地区において、「府立成人病センター跡地等のまちづくり方針」のコンセプト（「多世代が交流する、学びと健康とにぎわいのまち」）や「土地利用ゾーニングと導入機能」に沿ったまちづくりが可能か

*「はい」（可能）とする回答が**26社**／29社

⇒9割程度の事業者が「府立成人病センター跡地等のまちづくり」に掲げる「コンセプト」や「土地利用ゾーニングと導入機能」に沿ったまちづくりは可能と判断

- (2)「まちづくり方針」のコンセプトに沿ったまちづくりを行うための導入機能について

（複数回答可）

本地区でまちづくりを行うための導入機能	回答数（社）
1) 教育	16
2) 商業・サービス	22
3) 居住	22
4) 医療・健康	24
5) 文化・交流	14
6) 宿泊	13
7) その他	6

- ・「その他」の導入機能として、オフィス等事務所、公共施設（保育施設、図書館等）周辺エリアの防災拠点、周辺エリア開発の「種地」とするという提案があった。

(3) 本地区のまちづくり（導入機能）に対する具体的な提案

主な提案

- ・将来に総量不足が予想される高齢者住宅の整備
- ・地域医療サービスを補完する病院の移転
- ・観光・宿泊施設の需要増に対応するホテル、文化交流施設
- ・外国人をターゲットとした医療・健康施設

(4) まちづくりに必要な条件について（複数回答可）

必要な条件	回答数（社）
1) 土地処分方法の工夫	16
2) 貸付による土地処分	13
3) 規制緩和	15
4) 行政の支援	17
5) その他	3

- ・「その他」として、周辺施設との連携の可能性の検討、防災公園街区整備事業の活用の検討、大阪城公園の利用者を呼込む仕掛けづくりという回答があった。

(5) 「府立成人病センター跡地等のまちづくり方針」について詳細な説明を希望するか。

* 「はい」（希望する）とする回答が **20社** / 29社